

# 令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	建設部 宮島口みなとまちづくり推進課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	01	土木費
	項	01	都市計画費
	目	01	都市計画総務費

方向性 4 新たな可能性に挑む

重点施策 1 はつかいちの新たな魅力を創造する

施策方針 2 宮島口地区における新たな観光交流拠点の整備

事業名	宮島口地区整備事業	事業開始年度	平成 19 年度
	宮島口地区周辺の整備促進	根拠法令 条例 個別計画等	合併建設計画 宮島口地区まちづくり「ランドデザイン・整備計画」

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮島観光客</li> <li>地域住民</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地「宮島」の玄関口としてふさわしい歓迎空間の形成や周辺の住環境の改善を図る。</li> <li>渋滞を緩和させることで、観光客へのおもてなしや、地区住民の生活環境を向上させる。</li> </ul>

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
廿日市市	宮島口地区のまちづくりの推進	国、県、事業者、地元等	まちづくりの協働者

## 3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》						
	<p>○宮島口地区整備事業</p> <p>宮島口地区を新たな観光交流拠点とし、賑わいを創出できるよう交通、環境、景観等の総合的な整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県道厳島港港湾整備負担金、市道赤崎3号線県事務委託により、ハード整備を促進するとともに、景観促進、エリアマネジメント、渋滞対策等ソフト対策を促進する</li> </ul> <p>【歳入】</p> <p>社会資本整備総合交付金 295,450 千円</p> <p>魅力あるまちなみづくり支援事業補助金 4,000 千円</p> <p>公共事業等債（充当率90%）、一般単独事業債（充当率75%）、地域活性化事業債（充当率90%） 594,400 千円</p> <p>まちづくり推進基金繰入金（広島県未来の地域づくり応援交付金） 77,411 千円</p> <p>宮島ポートレース周辺整備事業助成金 40,000 千円</p> <p>合計 1,011,261 千円</p> <p>【歳出】</p> <p>宮島口地区内道路整備等 29,500 千円</p> <p>宮島口まちづくり推進等業務委託料 23,900 千円</p> <p>宮島口地区渋滞対策等業務委託料 40,000 千円</p> <p>赤崎3号線整備事業委託料等 578,100 千円</p> <p>宮島口地区港湾施設整備事業負担金等 415,670 千円</p> <p>宮島口旅客ターミナル付加機能部エレベーター設置工事設計業務委託料 6,000 千円</p> <p>宮島口旅客ターミナル付加機能部完成記念式典業務委託料 4,000 千円</p> <p>事務費（旅費外） 735 千円</p> <p>合計 1,097,905 千円</p> <p>【債務負担行為】</p> <p>赤崎3号線整備事業委託料 期間：令和3～4年度まで 限度額：1,193,000千円</p>						
コスト情報（円）	項目						
	直接事業費 A		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算		
	財源内訳	国庫支出金	797,106,401	1,394,885,000	1,097,905,000		
		県支出金	187,000,000	217,580,000	295,450,000		
		借入金（市債）	3,226,000	3,000,000	4,000,000		
		その他(使用料など)	524,600,000	1,067,800,000	594,400,000		
		市（市税など）	82,280,401	51,505,000	86,644,000		
	人件費(按分) B		2.00 人	2.00 人	2.00 人		
			17,122,000	17,414,000	17,018,000		
	総事業費(A+B)		814,228,401	1,412,299,000	1,114,923,000		
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人			
	② 市民1人当たり	6,930	12,021	9,512			
到達目標	活動及び成果指標		単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考
	活動	誘導案内日数	日	27	27	45	満空日数
	成果	観光ピーク期渋滞長(上下線・平均値)	km	5.9	7.0	7.0	

# 令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

方 向 性 3 資源を活かす  
 重 点 施 策 4 観光ブランド力の向上を図る  
 施 策 方 針 2 観光情報の発信と誘客の強化

担当課名	環境産業部観光課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目		03	観光費

事業名	<b>観光誘客強化事業</b>	事業開始年度	平成 27 年度
	誘致活動の展開 情報発信の強化	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市観光振興基本計画 廿日市市産業振興ビジョン

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	観光客
	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)	○観光客の誘致活動により観光客数の年次目標を達成している。 ○観光客が各種情報媒体を活用し、的確な観光情報を収集できる。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	観光客の動向やニーズを的確に捉え、効果的な観光誘客活動に取り組む。	観光事業者	各観光誘客活動のサポート

## 3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》 首都圏等による観光誘客活動や観光情報の発信を継続的・効果的に行う。	
	○ 宮島口旅客ターミナル施設(付加機能部)の運営(観光案内、物販、情報発信、賑わいづくり)	
	【歳出】 宮島口旅客ターミナル施設(付加機能部)運営業務委託料	49,788 千円
	○ 宮島来島者アンケート調査の実施	
	【歳出】 宮島来島者アンケート調査業務委託料	1,997 千円
	○ 観光パンフレットの増刷(印刷製本費)	
	【歳出】 パンフレット及びマップ(各2万部)	1,496 千円
○ 県外等における誘致活動及び広告宣伝		
【歳出】 誘致活動旅費	744 千円	
【歳出】 広告料	500 千円	
○ その他関連事業費		
【歳出】 報償費、需用費、役務費、使用料及び賃借料ほか	755 千円	
○ 会計年度任用職員の配置		
【歳入】 雇用保険料	6 千円	
【歳出】 職員給与費・共済費・交通費等	2,482 千円	

コスト情報(円)	項目	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	5,745,979	6,427,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)				
その他(使用料など)		1,126,000	126,000	6,000
	市(市税など)	4,619,979	6,301,000	57,756,000
	人件費(按分) B	0.50 人 4,280,500	0.50 人 4,353,500	0.50 人 4,254,500
	総事業費(A+B)	10,026,479	10,780,500	62,016,500
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人
	② 市民1人当たり	85	92	529

到達目標	活動及び成果指標	単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考
	活動	観光案内所(宮島口)利用件数(月平均)	件	—	—	3,000
成果	総観光客数	万人	754	840	844	広島県観光客数の動向
	外国人観光客数	万人	38	54	61	広島県観光客数の動向

# 令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	環境産業部 宮島水族館企画室		
予算科目	会計	45	宮島水族館事業特別会計
	款	01	水族館事業費
	項	01	水族館事業費
目	目	03	水族館整備費

方向性 3 資源を活かす  
 重点施策 4 観光ブランド力の向上を図る  
 施策方針 1 地域資源の磨き上げと受け入れ環境の充実

事業名	水族館整備事業	事業開始年度	平成 23 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	宮島水族館設置及び管理条例

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	入館者、市民、観光客	新たな魅力を発信し、入館者のニーズを反映した施設を整備することによって、観光交流、教育学習の拠点としての役割を担う施設として、利用促進を図ることを目的とする。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	設計会社、工事施工会社、運営委託業者、維持管理業者との調整	設計会社、工事施工会社、運営委託業者、維持管理業者	・整備工事 ・集客に向けた提案 ・整備後の運営の検討

## 3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》																
	<p>「いやし」と「ふれあい」を基本理念とし、海の生きものをより身近に感じられる参加・体験型をコンセプトに運営する水族館の新たな魅力を発信するため、新展示施設を整備する。</p> <p>「ふれあいイベント」や「餌やり体験」などを充実することにより、宮島水族館のコンセプトである「いやし」と「ふれあい」を提供し、参加体験型の水族館として、アピールすることで、誘客に繋げることができるとともに、入館者のさらなる満足度の向上、滞在時間の延長にも寄与する。</p> <p>【歳入】</p> <table border="0"> <tr> <td>基金繰入金</td> <td>46,138 千円</td> </tr> <tr> <td>市債（合併特例債）（充当率95%）</td> <td>771,300 千円</td> </tr> </table> <p>【歳出】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費（動物購入費）</td> <td>1,100 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費（その他手数料）</td> <td>18 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料（施工監理業務）</td> <td>15,295 千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>796,636 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費（ミナミアメリカオットセイ2頭）</td> <td>4,389 千円</td> </tr> </table>				基金繰入金	46,138 千円	市債（合併特例債）（充当率95%）	771,300 千円	需用費（動物購入費）	1,100 千円	役務費（その他手数料）	18 千円	委託料（施工監理業務）	15,295 千円	工事請負費	796,636 千円	備品購入費（ミナミアメリカオットセイ2頭）
基金繰入金	46,138 千円																
市債（合併特例債）（充当率95%）	771,300 千円																
需用費（動物購入費）	1,100 千円																
役務費（その他手数料）	18 千円																
委託料（施工監理業務）	15,295 千円																
工事請負費	796,636 千円																
備品購入費（ミナミアメリカオットセイ2頭）	4,389 千円																
コスト情報（円）	項目	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算													
	財源内訳	直接事業費 A		25,359,000	817,438,000												
		国庫支出金															
		県支出金															
		借入金（市債）		19,600,000	771,300,000												
		その他(使用料など)		5,759,000	46,138,000												
	市（市税など）																
	人件費(按分) B	人	1.00 人 8,707,000	1.00 人 8,509,000													
	総事業費(A+B)		34,066,000	825,947,000													
	単位換算	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人												
市民1人当たり			290	7,046													
② 入館者数	438,155 人	482,000 人	464,000 人														
到達目標	活動及び成果指標	単位	H30実績値	R1目標値	R2目標値	備考											
	活動成果																
	入館者数	人	438,155	482,000	464,000												

# 令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	経営企画部 都市活力推進室		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

方向性 4 新たな可能性に挑む

重点施策 1 はつかいちの新たな魅力を創造する

施策方針 1 新たな都市活力創出基盤の整備推進

事業名	新機能都市開発推進事業	事業開始年度	平成 26 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、企業	新たな活力を創出し、都市の発展を牽引する拠点として、雇用の拡大や定住の促進に寄与するとともに、新都市活力創出拠点のサービス機能の強化を図る。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	新機能都市開発事業の推進に係る調整	国、県、民間企業等	補助金の交付、立地企業、地権者の合意形成など

## 3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》					
	<p>・新都市活力創出拠点地区として位置付けている平良・佐方地区の新機能都市開発事業を推進するため、景観形成検討支援、道路予備設計などを行う。</p> <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旅費（企業訪問等・先進地視察・地権者訪問） 6,678 千円</li> <li>需用費（消耗品費） 130 千円</li> <li>役務費（電話料等） 151 千円</li> <li>委託料             <ul style="list-style-type: none"> <li>景観形成検討支援業務 6,600 千円</li> <li>道路予備設計等業務 16,879 千円</li> <li>用地測量業務 8,635 千円</li> <li>広域調整協議資料作成業務 3,641 千円</li> </ul> </li> <li>使用料及び賃借料（高速道路通行料、車両借上料） 281 千円</li> <li>負担金（研修負担金） 383 千円</li> </ul>					
コスト情報（円）	項目		平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算	
	財源内訳	直接事業費 A	96,225,119	41,809,000	43,378,000	
		国庫支出金				
		県支出金	2,000,000			
		借入金（市債）				
		その他(使用料など)				
	市（市税など）	94,225,119	41,809,000	43,378,000		
人件費(按分) B	9.00 人 77,049,000	9.00 人 78,363,000	9.00 人 76,581,000			
総事業費(A+B)	173,274,119	120,172,000	119,959,000			
単位換算	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人		
	② 市民1人当たり	1,475	1,023	1,023		
到達目標	活動及び成果指標	単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考
	活動	迅速的確な情報収集		-	-	数値なし
	成果	社会環境変化に適した的確な施策の実施		-	-	数値なし

# 令和 2 年度 事業シート

第6次廿日市市総合計画（前期基本計画）

担当課名	経営企画部 地域医療拠点企画室		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

方向性 1 暮らしを守る  
 重点施策 2 移動しやすく便利なまちをつくる  
 施策方針 3 拠点性を高めるまちづくり

事業名	地域医療拠点等整備事業	事業開始年度	平成 27 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	広島県保健医療計画 廿日市市地域医療構想

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	都市拠点機能等を強化することで、良好な居住市街地の形成を促進し、まちなか居住などの場の形成を図る。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	地域医療拠点等の整備に係る調整	厚生連、J A 総合病院、民間企業等	地域医療構想の実現のため、J A 広島総合病院の拡張整備など

### 3 令和 2 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	《制度・事業の概要》 事業地内の既設建物についての解体工事及び事業に必要な測量調査設計を行う。 また、J A 広島厚生連の病院新棟整備に対して補助金を交付する。						
	【歳入】	都市構造再編集中支援事業費補助金 105,600 千円 地域医療拠点等整備事業債 369,000 千円 財産収入 財産貸付収入 2,622 千円 まちづくり推進基金繰入金（モーターボート競走事業収入） 217,000 千円					
コスト情報（円）	【歳出】	報償費（選定委員会等） 119 千円 旅費（費用弁償、先進地視察外） 592 千円 需用費（消耗品費等） 660 千円 役務費（不動産鑑定評価手数料） 1,369 千円 委託料（事務事業委託） 21,343 千円 委託料（普通設計監理業務委託） 49,542 千円 使用料（高速道路使用料） 29 千円 工事費（既設立体駐車場解体工事、交差点改良工事外） 158,873 千円 公有財産購入費 71,037 千円 補償費（電柱移設） 26,000 千円 負担金（既設店舗解体） 88,708 千円 補助金（広島総合病院整備補助） 277,000 千円					
	財源内訳	項目	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	令和 2 年度予算		
		直接事業費 A	660,821,602	1,077,662,000	695,272,000		
		国庫支出金	87,800,000	205,970,000	105,600,000		
		県支出金					
		借入金（市債）	79,000,000	235,300,000	369,000,000		
		その他(使用料など)	8,000,000	75,000,000	219,622,000		
	人件費(按分) B		3.00 人	4.00 人	4.00 人		
			25,683,000	34,828,000	34,036,000		
	総事業費(A+B)		686,504,602	1,112,490,000	729,308,000		
	単位 ト換 算 コ ス ト	① 人口(4月1日現在)	117,487 人	117,487 人	117,215 人		
		② 市民1人当たり	5,843	9,469	6,222		
	到達目標	活動及び成果指標	単位	H30 実績値	R1 目標値	R2 目標値	備考
活動		検討委員会（選定委員会）等開催	回	6	10	13	
成果		官民複合施設の事業者の決定 募集要項・要求水準書の作成		—	1	—	